



ひまわりぐみだより

2020年 3月 第5号



昼夜の寒暖の差はありますが、日中のぽかぽか陽気が春を感じさせてくれています。いよいよ今年度も残りあとわずかとなりましたが、体調管理に気を付け、子ども達と元気一杯に過ごし、楽しい思い出を1つでも多く作っていきたいと思います。

楽しく遊ぼう



簡単なルールのあるゲームを少しずつ行っています。しっぽ取りゲームでは、「しっぽを取られたらテラスに座る」「ゲームだから取られても泣かずに楽しもう」と話をして始めました。すずらんテープのしっぽをズボンのゴムにはさむと、「見て～」とニコニコでひらひらさせ嬉しそうでした。スタートの笛で一気に走り、すぐにしっぽを取られると、やはり泣いて座り込んでしまう子が見られましたが、ルールのお話をし保育士と一緒に参加することで楽しむ事が出来ました。ルールを理解し始めると、しっぽを取られると自らテラスに座り、逃げる友達を応援する事も出来ていました。はないちもんめでは、足を蹴り上げる動きが面白くて、何度も遊び、「〇〇くんがほしい」で、自分の名前を呼ばれると、照れくさそうな子ども達でした。その後、室内で遊んでいる時にも元気に口ずさむほど気に入ったようです。今後もルールのある集団遊びで楽しく遊ぶ中で、友達に対しての思いやる気持ちを育てていきたいと思ひます。

勝ってうれしい～
はないちもんめ♪



ひまわり組での1年間・・・



先日、子ども達とアルバムを見ているうちに、ひまわりぐみで何が楽しかったか、どんな事が思い出に残っているかなどのお話になりました。子ども達から「公園行ったよね」「スイカおいしかったよね」「体ペタペタ（ボディペインティング）楽しかったよね」と話が途切れることなく続きました。遠足の写真では、お家の方が写っていて「〇〇のママだ」と大喜びの子ども達。その後、今までの思い出を数人ずつ前にも出てもらい話を聞いてみました。年度初めは恥ずかしくてもじもじしていた子も、自分の言葉で「〇〇が楽しかったです」と皆の前で発表が出来ました。聞く側も、静かにして友達の話に耳を傾け、うなずく姿が見られました。ひまわりぐみでの1年間、色々な経験を通して、心も体も大きく成長した子ども達にうれしさを感じています。すみれ組でも何事にも挑戦し、更なる成長をしていく姿を楽しみにしています。

保護者の皆様には、日頃からご理解ご協力頂きまして、ありがとうございました。



公園が楽しかったです！

